

知ろう、守ろう 芦生の森 ー 芦生の森探索とシカ防護ネット設置ボランティア活動ー

開催のご案内

1 開催趣旨

芦生は、京都の秘境、原生林とも言われ、自然の豊かさを誇っていました。

しかし、近年シカの食害により樹木や草花が失われ、以前の芦生の姿を知るものからは信じられないような光景が生まれています。

そこで、府民の皆さんに、変わってしまった芦生の現状を知っていただくとともに、その再生のお手伝いをしていただく機会として、この催しを企画します。



1990年代の様子



近年の様子

2 日時

平成 23 年 7 月 30 日 (土)

午前 9 時 南丹市園部駅西口集合 マイクロバスで輸送

午後 5 時 同所解散

3 場所

京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林

(探索及びネット設置場所：長治谷及び枕谷周辺)

4 主催

芦生地域有害鳥獣対策協議会、京都府南丹広域振興局

5 共催

京都大学フィールド科学教育研究センター、公益社団法人京都モデルフォレスト協会
NPO 芦生自然学校、

6 後援 (予定)

南丹市

7 内容

① 芦生の森探索

ブナ、ミズナラ、トチの大木が生い茂る由良川の源流域を探索し、芦生の森の素晴らしさや、シカによる被害の実態等を観察

② シカ防護ネットの設置

シカの食害に効果がある防護ネットを参加者で設置。

* 京都大学の教職員による解説、ミニ講義等を予定しています。

8 募集人数
30名

9 参加資格

- ① 中学生以上、（中学生は保護者同伴のこと）
- ② シカの防護ネットは、雪の重みで支柱が折れ曲がったりするため、雪が降る前に取り外し
また翌年雪が消える頃取り付けることが必要です。（今回は、初めての企画のため7月の実
施となります。）
このため、毎年防護ネットの取り付け、取り外しに来ていただける方を優先して受け付けま
すので、申込用紙に必要事項を記載してください。

10 持物

軍手、長袖シャツ、長ズボン、山歩きができる靴（できればトレッキングシューズ）、水筒、
弁当、ゴミ袋、タオル、レジャーシート、雨具等

11 参加費

無料

12 応募方法

メール又はFAXで以下の申込用紙に記入の上、下記まで申込んでください。

* 申込先： 京都府南丹広域振興局農林商工部森づくり推進室

Email : nanshin-no-mori@pref.kyoto.lg.jp FAX : 0771-24-4683

募集人数に達し次第締め切ります。

13 その他

ボランティア保険には主催者が加入します。

申 込 書

所 属 (会社、団体名等)				
氏 名				
生 年 月 日		昭和 年 月 日	性別	男 女
平成				
連 絡 先	通 常	(住所) (電話番号)		
	当 日	(電話番号)		
今後の参加について		23年秋のネット取り外し	参加	不参加
		24年春のネット取り付け	参加	不参加
		24年秋のネット取り外し	参加	不参加
		25年春のネット取り付け	参加	不参加

注) 今後の参加についての欄は、予定でかまいませんのでいずれかに○をしてください。